



かけ橋

秋田県立能代支援学校
No. 57 H28. 11. 8 (火)

こんにちは。第1回パワーアップセミナーは、大仙市教育委員会指導主事の櫻田武先生から「思考力・表現力を高めあうユニバーサルデザインの授業づくり」についてご講演をいただきました。公立小学校に勤めていた体験談や実践例は、笑いあり涙ありのお話で、とても勉強になりました。たくさんの先生方にお越しいただき、ありがとうございました。今回は、その一部をご紹介します。

パワーアップセミナー 紹介

櫻田先生は、授業で「みんなでわかって！みんなができて！みんなHAPPY！」をキーワードに、授業づくりを実践してきました。その苦労の中の笑いをたくさんお聞きし、櫻田先生が実践された算数の授業映像も見ることもできました。

アンケートでは、「障害のある方について分からないことが多く、とても大変でしたが、どのように対応していけばよいのかが、とても勉強になった」「とても分かりやすく、話をもっと聞きたい」「次回も開催してほしい」「感動して涙がでた」「皆で学び、分かり、楽しむことを目標に今後、授業に役立てていきたい」等の共感と感動の声が多く寄せられました。

日頃、奮闘されている皆さんのお役に立てればと思っております。ありがとうございました。



能代山本地区 高等学校特別支援隊地域研修会

能代山本地区高等学校においても、気がかりな生徒さんの理解と校内支援が年々進んできております。今年は県立能代松陽高等学校を会場に、高等学校支援隊の研修会を開催します。今回からは中学校と高等学校における特別支援教育の連携を進めるために中学校の先生方にもご案内を差し上げております。能代山本地区の高等学校での実践と村松教育専門監の御講義から、よりよい校内支援体制づくりについて考えていきましょう。

テーマ「高等学校でのよりよい校内支援体制づくりのために」

講師：県立大館鳳鳴高等学校（定時制課程）教育専門監 村松 勝信 氏

- 日 時 平成28年12月13日（火）15：40～17：00
- 開催場所 秋田県立能代松陽高等学校
- 参加対象 能代山本地区の高等学校、中学校 教職員・関係者
- 申し込み 別紙ファックス用紙かメールでお申し込みください。

能代第一中学校・能代第二中学校への居住地校交流

9月10日に行われた「おなごりフェスティバル」の一中若と二中若に、本校の中学部の生徒5名が参加させていただきました。事前学習から交流に行くことを大変楽しみにしており、横断幕の色塗りや七夕運行の練習にも参加しました。当日は、午後4時すぎに学校を出発し、休憩を一度取った後、夜9時半ごろまで練り歩きました。生徒からは「次はいつ学校に行くの?」「皆に会えて、嬉しい」「疲れたけど、とても楽しかった」などの声が聞かれ、充実感でいっぱいの交流ができました。



向能代小学校との学校間交流

小学部では、向能代小学校の4年生と毎年4回、交流及び共同学習を行っています。今年度の1回目の交流では、謎のエイリアンに隕石をぶつけてひるませ、その間にロケットを組み立てていくゲームを行いました。隕石と一緒に作ることからスタートし、一緒にゲームを楽しみました。「楽しかった!また会って一緒にゲームしたい!」という声が両校からたくさん聞かれました。

2回目の交流では巨大な輪を一緒に持って走り、長い棒を通してイモムシを完成するゲーム。一緒に輪を持ち全力で走りました。交流を重ねることで子どもたちも楽しく話し合ったり笑ったり、自然な関わりが見えました。ゲーム活動は子どもたち同士の関わりをグッと深めました。

また、7月16日のしのめ夏祭りでは、オープニングのよさこいにも向能代小学校のみなさんが参加していただき、一緒に踊り、祭を盛り上げていただきました。



本校ホームページの地域支援部コーナーに各種様式を掲載しております。ご活用ください。

その他、特別支援教育に関わる情報提供や相談等、随時受け付けております!

お問い合わせ
ご連絡は…

教頭 鈴木 幸子
特別支援教育コーディネーター 高橋 聡 山本 泉子 地域支援部(かけ橋担当) 斉藤 智子
TEL 0185-55-0691 FAX 0185-55-0681
ホームページ <http://www.noshiro-s.akita-pref.ed.jp>
E-mail noshiro-s@akita-pref.ed.jp

